



2025.12 No.212

# いちばんぼし

日付	12月、2026年1月 プラネタリウム投映・イベント
12月6日(土)	クリスマス会特別投映(詳しくは児童センターHPを見てね)
7日(日)	投映日 (11:00~)
13日(土)	投映日 (11:00~)
21日(日)	投映日 (11:00~)
27日(土)	投映日 (11:00~) いちばんぼし会員による特別投映日 鴻巣駅前天体観望会 (18:00~20:00)

1月4日(日)	投映日 (11:00~)
10日(土)	投映日 (11:00~)
18日(日)	投映日 (11:00~)
24日(土)	投映日 (11:00~) いちばんぼし会員による特別投映日 鴻巣駅前天体観望会 (18:00~20:00)

<プラネタリウム投映>

12月

・スライド番組:「魔女の星かざり」  
クリスマスにちなんだ、魔女の姉妹のお話です。

2026年1月

・スライド番組:「オリオンと毒サソリ」  
オリオン座とさそり座にちなんだ神話です。

鴻巣児童センター主催

天文教室

■時間:2026年 2月21日(土)  
午後7時00分 ~ 午後9時00分

■場所:鴻巣児童センター  
(2Fプラネタリウム室、天文台、観測室)

■テーマ:月と木星とオリオン大星雲  
西の低空にかかる細い月を見送った後は、天空高くに輝く木星やオリオン大星雲を観察しましょう。  
※.晴れない場合は、プラネタリウムを使いテーマに沿った講演を行います。  
開催についての最新情報は、  
鴻巣市児童センターのHP 又は 鴻巣市のHPをご確認ください。

いちばんぼし主催

鴻巣駅前 天体観望会

■開催日時:  
開催日、時刻は 12月、1月 プラネタリウム投映・イベント  
をご参照下さい。 天候不順の場合は、翌日同時刻に順延  
させていただきます。

■場所:鴻巣駅東口 エルミ鴻巣 ドコモショップ横

■内容:参加費は無料です。お気軽にご参加下さい。  
詳細は <https://1banboshi.org> にてご確認ください。

# この季節の星座

12月～2026年01月の夜空

日付	時刻	天文現象
12月5日	8:14	○ 満月 (full moon)
8日	6:03	☿ 水星が西方最大離角 -0.4等級、太陽から 約20° 離れる。
12日	5:51	☾ 下弦の月 (last quarter)
14日	17:00	☿ ふたご座流星群の極大
20日	10:43	● 新月 (new moon)
23日	1:00	☿ こぐま座流星群の極大
28日	4:09	☾ 上弦の月 (first quarter)
1月1日	6:53	🗓 元旦(鴻巣市の 初日の出)
3日	19:02	○ 満月 (full moon)
4日	6:00	☿ しぶんぎ座流星群の極大
7日	1:16	☿ レグルス食(レグルスが月に隠される) 01:16～02:21
11日	0:48	☾ 下弦の月 (last quarter)
19日	4:51	● 新月 (new moon)
26日	13:47	☾ 上弦の月 (first quarter)

提供 国立天文台

☿:肉眼でOK 🌌:望遠鏡・双眼鏡が必要

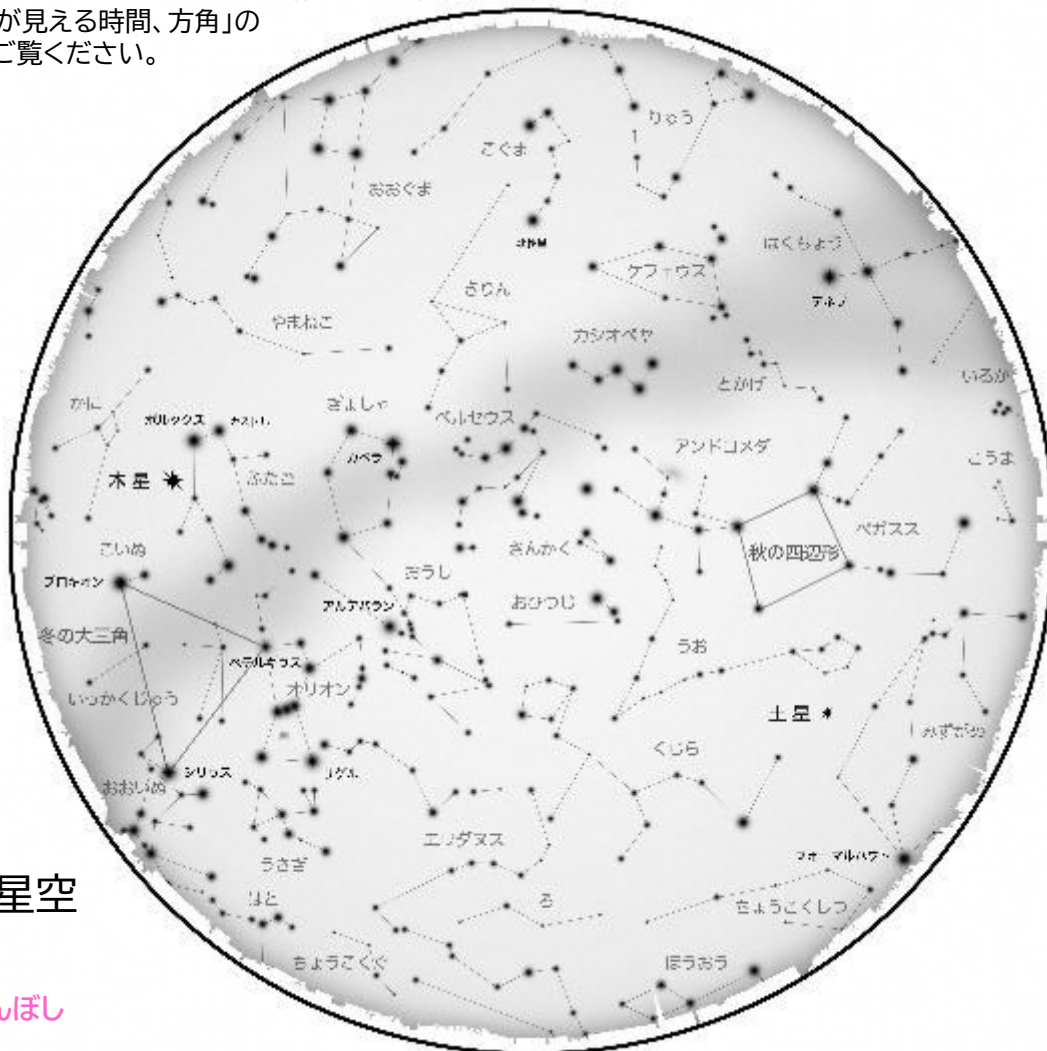
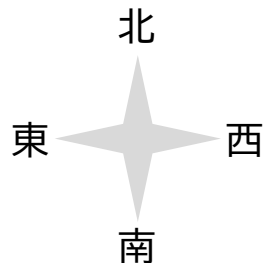
【 ふたご座流星群 】  
・12月14日は ふたご座流星群 の極大日です。  
・極大の予測時刻は17時で、見頃が13日、14日に分かれます。  
月の影響も少なく条件は比較的良好です。  
・ピーク時には1時間に50個位の流星を観ることができそうです。  
・見頃は、放射点が昇ってくる12月13日の20時位から翌14日の明け方までと、12月14日の20時位から翌15日の明け方までです。

【 こぐま座流星群 】  
・12月23日は こぐま座流星群 の極大日です。  
・極大の予想時刻は23日の1時です。こぐま座は周極星座なので、放射点は一日中地平線上に観えています。  
・ピーク時には1時間に10個位の流星を観ることができそうです。  
・見頃は、12月22日の日没から翌23日の明け方までです。  
・ちょっとマイナーですが、2025年最後の流星群です。

【 しぶんぎ座流星群 】  
・1月4日は しぶんぎ座流星群 の極大日です。  
・見頃は、放射点が昇ってくる1月3日の23時頃から翌4日の明け方までです。  
・ピーク時には1時間に15個位の流星を観ることができそうですが、満月直後の月が居ますので、なるべく月が視界に入らないように工夫して下さい。

【 レグルスの星食 】  
・しし座のレグルスが月に隠されます。  
・1月7日の 1:16～2:21 迄です。月が南中する時刻は2:47なので、かなり見やすい位置です。  
・月の明るい縁に隠れて、暗い縁から出てきます。

「ISS(国際宇宙ステーション)が見える時間、方角」の情報は「いちばんぼしHP」をご覧ください。



2025年12月中旬  
午後9時頃 東京の星空  
提供 国立天文台

制作:天文サークル いちばんぼし  
<https://1banboshi.org>